【おもてなし森林景観創出事業整備要望書】(様式1附表-2)

5. 要望箇所及び景観の特性	〇〇山は、〇〇国立公園の東端に位置し、国立公園の普通地域に指定されている。また、山梨百名山一つに指定され、年間を通し、多くの登山客が訪れている。年間の来訪者は約〇〇〇人である。 山頂からは、眼下に〇〇市街が一望されるほか、〇〇山、〇〇山などが眺められる。 この山は、〇〇などの伝説もあり、歴史的価値も高い山でもあることから、地元でも眺望ポイントとして歩道整備や案内板なども設置している。 また、露出した岩場では、フリークライミングの愛好者も訪れている。		
6. 眺望可能な景観 (山岳、施設等)			
	遠 景 八ヶ岳、南アルプス、富士山ほか		
7. 整備要望の内容等	工種		内容
	支障木伐倒、整理		眺望の支障となる樹木の伐採、整理 〇〇本
	歩道整備		階段工新設OOm
	案内板整備		眺望できる山を紹介する案内板の設置 市で設置した古い案内板は市で撤去
	休憩施設整備		木製ベンチの設置
8. 整備による効果等	これまで、観光客から樹木の生長により以前より眺望が悪くなった、歩道が降雨等により洗掘され歩きづらいなどの苦情が寄せられていたが、訪れる観光客の満足度が向上し、観光客の増加が見込まれる。 美しい景観が形成され、「おもてなしやまなし観光振興条例」の基本理念に掲げる、観光の振興のための良好な自然環境及び景観の保全が図られる。		
9. 関係法令等	〇〇国立公園普通地域 水源涵養保安林 〇〇自然保全地区		
10. その他	市観光協会から、市に対し別紙のとおり景観保全のための整備の要望書が提出されている。		